

【お知らせ】 職員の復帰と転出について

世界中に新型コロナウイルスが蔓延する緊急事態となり、学校の教育課程も大きな変更を余儀なくされています。教員の人事についても、以下のとおり変更がありましたのでお知らせいたします。

○海外派遣の年度内中止と現場復帰

増田 有貴 先生

○転出 村上市立岩船中学校へ（5月1日より）

松田 龍之介 先生

増田有貴先生は、JICA（外務省所管の独立行政法人国際協力機構）から青年海外協力隊の一員としてアフリカのマラウイ共和国へ派遣される予定でしたが、新型コロナウイルスが世界中に蔓延していることから、派遣事業が年度内中止になり、現場復帰することになりました。海外派遣に行く場合も当校に在籍のままということでしたので、復帰が決まった場合は当校へ戻ることになります。

そこで、荒川中学校では、英語の教員数が多くなることから、県教育委員会より、松田龍之介先生が村上市立岩船中学校に異動すると通知がありました。昨今は各学校において英語の教員を必要としており、岩船中学校での活躍が期待されています。

【松田 龍之介先生からご挨拶】

4月6日にみなさんと出会ってから1か月も経っていませんが、荒川中の良さを日々感じていました。中学校での授業に真剣に取り組む姿、昼休みには友達と仲良く元気に遊ぶ姿、困っている人がいたら周りの人がクラス関係なく手伝ってあげている姿、改めてこの学校に来られて本当に良かったと思いました。これからももっともっと成長して活躍していく姿を近くで見えていたかったなと考えると寂しいですが、一段も二段も中学生として、大人としてレベルアップしたみなさんにいつか会いたいと思っています。不安定な世の中ですが、お互いに協力し合い乗り越えていってください。ありがとうございました！また会いましょう！！

【増田 有貴先生からご挨拶】

増田有貴（ますだゆき）と言います。5月より、1年2組の副任としてお世話になります。

私はJICAの青年海外協力隊としてアフリカのマラウイで2年間、活動する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴い、今年度中の派遣が難しくなりました。そんな中、荒川中学校に復帰させていただくことができ、とても嬉しく思います。

私の趣味は、走ることと外国を旅することです。荒川沿いをのんびり走ることが大好きです。旅では、これまで10か国以上を訪れました。英語とモンゴル語が得意なので、その2つの言語とパッションで、現地の人とコミュニケーションを楽しんできました。そこで出会った人々、文化、景色はどれも忘れられません。

今は様々な行動が制限され、我慢の時期ですが、世界がより良い状態になったら、みなさんには是非たくさんの人と出会い、多くの経験を積んでほしいと思います。皆さんのこれからの人生が明るく豊かなものとなるよう、この1年間、みなさんの心と頭がときめく出会いをたくさん共有していきたいと思っています。どうぞよろしくお祈りします。

増田先生の校内での所属と分掌は次のとおりです。

○所属 1学年部（副任） ○担当教科 英語

○部活動 陸上部（主顧問）、駅伝競走部（主顧問）

※新井田先生が、松田先生の異動で不在となったバドミントン部副顧問となります。

○分掌 副教務、清掃指導担当、学校ホームページ担当 など

【お知らせ】 今後の学校再開につきまして

5月7日（木）からの学校再開につきまして、本日、村上市教育委員会発出の文書を2件配付いたしましたのでご覧ください。当面は、分散登校となります。また、給食再開が5月18日（月）以降となりますので、5月11日（月）～5月16日（金）までの登校日には、弁当をご用意ください。よろしくお祈りいたします。